

## 会談カード

### 1 カサブランカ会談—シンボル A

**モンゴメリー:** 地中海戦域における攻勢支援のため、生産マーカー1つを使用すること。

**巡洋戦艦グナイゼナウの損傷:** ムルマンスク輸送船団。USSRの生産に+1する。

**世論の圧力:** 太平洋戦域に、生産マーカー2つを使用すること。

**カセリーヌ峠:** USの生産マーカーを1つ減少させる。

**パルチザン活動の増加:** 各プレイヤーは1D6を行い、1~3ならば2つの諜報ネットワークを、4~6ならば3つの諜報ネットワークを獲得する。Pol-Mil表の配置ルールに従い、これらすべてを配置する。

### 1 カサブランカ会談—シンボル B

**大西洋の戦い:** 西部戦域に海上支援マーカーを配置するため、生産マーカー1つを使用すること。

**巡洋戦艦シャルンホルストの出撃:** 1D6を行い、1~3ならばムルマンスク輸送船団が到着。USSRの生産に+1する。4~6ならば船団は来ない。

**ハンブ越え:** 中国への援助のため、生産1を失う。

**トルコとの交渉:** UKは決議セグメントにおいて諜報ネットワークを1つ失う。

**パルチザン活動の増加:** 各プレイヤーは1D6を行い、1~3ならば2つの諜報ネットワークを、4~6ならば3つの諜報ネットワークを獲得する。Pol-Mil表の配置ルールに従い、これらすべてを配置する。

### 1 カサブランカ会談—シンボル C

**アラカン:** CBI戦域における攻勢支援のため、生産マーカー1つを使用すること。

**ドイツ海軍の増援:** 1D6を行い、1~3ならばムルマンスク輸送船団が到着。USSRの生産に+1する。4~6ならば船団は来ない。

**政治的な圧力:** 太平洋戦域に、生産マーカー2つを使用すること。

**ケ号作戦:** ガダルカナルからの撤退。南西太平洋戦域軍は前進できない。

**パルチザン活動の増加:** 各プレイヤーは1D6を行い、1~3ならば2つの諜報ネットワークを、4~6ならば3つの諜報ネットワークを獲得する。Pol-Mil表の配置ルールに従い、これらすべてを配置する。

### 2 ワシントンD.C.会談—トライデント A

**柔らかな下腹部:** 地中海戦域に、生産マーカー1つを使用すること。

**モスクワに留まるスターリン:** この会談において、議題を移動させるためにスターリンを使用できない（ディベートは実施できる）。

**連合国の支援:** 「US生産」の議題をテーブルに置く。

**クルスク:** 東部戦域にドイツ軍予備を1つ配置する。

**パルチザン活動の増加:** 各プレイヤーは1D6を行い、1~3ならば2つの諜報ネットワークを、4~6ならば3つの諜報ネットワークを獲得する。Pol-Mil表の配置ルールに従い、これらすべてを配置する。

### 2 ワシントンD.C.会談—トライデント B

**ボレロ作戦の準備:** 西部戦域に、生産マーカー1つを使用すること。

**モスクワに留まるスターリン:** この会談において、議題を移動させるためにスターリンを使用できない（ディベートは実施できる）。

**蒋介石の危機:** 中国への援助のため、生産マーカーを1つ失う。

**チュニジア:** 地中海戦域にドイツ軍予備を1つ配置する。

**パルチザン活動の増加:** 各プレイヤーは1D6を行い、1~3ならば2つの諜報ネットワークを、4~6ならば3つの諜報ネットワークを獲得する。Pol-Mil表の配置ルールに従い、これらすべてを配置する。

### 2 ワシントンD.C.会談—トライデント C

**ボレロ作戦の準備:** 西部戦域に、生産マーカー1つを使用すること。

**モスクワに留まるスターリン:** この会談において、議題を移動させるためにスターリンを使用できない（ディベートは実施できる）。

**統合参謀本部の行き詰まり:** 「US攻勢目標」の議題をテーブルに置く。

**ルール地方ダム破壊:** この会談におけるドイツ軍予備を1つ取り除く。

**パルチザン活動の増加:** 各プレイヤーは1D6を行い、1~3ならば2つの諜報ネットワークを、4~6ならば3つの諜報ネットワークを獲得する。Pol-Mil表の配置ルールに従い、これらすべてを配置する。

### 3 ケベック会談—クワドラント A

**チャーチルの反対:** 「UK攻勢目標」の議題をテーブルに置く。

**Uボート:** 1D6を行い、1~3ならばムルマンスク輸送船団が到着。USSRの生産に+1する。4~6ならば船団は来ない。

**グローブス准将:** 「原子爆弾開発」の議題をテーブルに置く。

**シシリー:** UKとUSは、地中海戦域における攻勢支援のため、それぞれ生産マーカー1つを使用すること。

**ユーゴスラビア人パルチザンの内紛:** 1D6を行い、1~3ならばすべての諜報ネットワークを取り除く。4~6ならば政党マーカーを取り除く。

### 3 ケベック会談－クワドラント B

**チャーチルの反対:**「UK 攻勢目標」の議題をテーブルに置く。

**航空艦隊の増援:** 1D6を行い、1～3 ならばムルマンスク輸送船団が到着。USSR の生産に+1する。4～6 ならば船団は来ない。

**グローブス准将:**「原子爆弾研究」の議題をテーブルに置く。

**ニュージョージア:** US は、南西太平洋戦域における攻勢支援のため、生産マーカー1 つを使用すること。

**チトー:** ユーゴスラビアより USSR のものではない機密ネットワークをすべて取り除き、USSR の機密ネットワークを1つ置く。

### 3 ケベック会談－クワドラント C

**チャーチルの反対:**「UK 攻勢目標」の議題をテーブルに置く。

**巡洋戦艦シャルンホルストの出撃:** 1D6を行い、1～3 ならばムルマンスク輸送船団が到着。USSR の生産に+1する。4～6 ならば船団は来ない。

**グローブス准将:**「原子爆弾研究」の議題をテーブルに置く。

**ガンジーとインド人労働者のストライキ:** UK の生産マーカーを1つ減少させる。

**バルチザン活動の増加:** 各プレイヤーは 1D6 を行い、1～3 ならば2つの諜報ネットワークを、4～6 ならば3つの諜報ネットワークを獲得する。Pol-Mil 表の配置ルールに従い、これらすべてを配置する。

### 4 カイロ会談－セクスタント A

**第8軍:** 地中海戦域における攻勢のため、生産マーカー1つを使用すること。

**スターリンが蒋介石に立腹する:** この会談において、議題を移動させるためにスターリンを使用できない（ディベートは実施できる）。

**ボレロ作戦の推進:** 西部戦域に生産マーカー1つを使用すること。

**第8空軍の重大な損害に増援が必要となる:** US の生産マーカーを1つ減少させる。

**バルチザンの内紛:** 1D6を行う。1～3 ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての機密ネットワークを取り除く。4～6 ならば効果なし。

### 4 カイロ会談－セクスタント B

**ハンプ飛行場の建設:** CBI 戦域における攻勢のため、生産マーカー1つを使用すること。

**スターリンが蒋介石に立腹する:** この会談において、議題を移動させるためにスターリンを使用できない（ディベートは実施できる）。

**スティールウェルが中国陸軍を訓練:** CBI 戦域に、生産マーカー1つを使用すること。

**トルコとの交渉:** UK は決議セグメントにおいて機密ネットワーク1つを取り除く。

**バルチザンの内紛:** 1D6を行う。1～3 ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての機密ネットワークを取り除く。4～6 ならば効果なし。

### 4 カイロ会談－セクスタント C

**SEAC の活性化:** CBI 戦域における攻勢のため、生産マーカー1つを使用すること。

**スターリンが蒋介石に立腹する:** この会談において、議題を移動させるためにスターリンを使用できない（ディベートは実施できる）。

**ガルヴァニック作戦（タラワ）:** US は、中部太平洋戦域における攻勢支援のため、生産マーカー1つを使用すること。

**ラバウル（ロ号作戦）:** 日本軍の予備部隊を1つ南西太平洋戦域に配置する。

**中国:** 1/2 の「Pol-Mil」議題マーカーをテーブルに置く。

### 5 テヘラン会談－ユーリカ A

**アイゼンハワーが SHAEF 司令官となる:**「ヨーロッパ戦域リーダーシップ」の議題をテーブルに置く。

**巡洋戦艦シャルンホルストの撃沈:** ムルマンスク輸送船団。USSR の生産に+1する。

**統合参謀本部の行き詰まり:**「US 攻勢目標」の議題をテーブルに置く。

**ソ連の冬季攻勢:** ドイツの予備部隊を1つ東部戦域に配置する。

**バルチザンの内紛:** 1D6を行う。1～3 ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての機密ネットワークを取り除く。4～6 ならば効果なし。

### 5 テヘラン会談－ユーリカ B

**チャーチルの反対:**「UK 攻勢目標」の議題をテーブルに置く。

**U ボート:** 1D6を行い、1～3 ならばムルマンスク輸送船団が到着。USSR の生産に+1する。4～6 ならば船団は来ない。

**D-Day:** Normandy が連合側の支配下になければ、「第二戦線」の議題をテーブルに置く。

**大西洋の壁の構築:** ドイツの予備部隊を1つ西部戦域に配置する。

**ユーゴスラビア／トルコ／ポーランド:** 1/3 の「Pol-Mil」議題マーカーをテーブルに置く。

### 5 テヘラン会談－ユーリカ C

**柔らかな下腹部:** 地中海戦域における攻勢のため、生産マーカー1つを使用すること。

**U ボート:** 1D6を行い、1～3 ならばムルマンスク輸送船団が到着。USSR の生産に+1する。4～6 ならば船団は来ない。

**オッペンハイマー:**「原子爆弾研究」の議題をテーブルに置く。

**ニューブリテンの反撃:** 日本の予備部隊を1つ南西太平洋戦域に配置する。

**バルチザン活動の増加:** 各プレイヤーは 1D6 を行い、1～3 ならば2つの諜報ネットワークを、4～6 ならば3つの諜報ネットワークを獲得する。Pol-Mil 表の配置ルールに従い、これらすべてを配置する。

#### 6 ロンドン会談—PM カンファレンス A

**D-Day:** 西部戦域における攻勢のため、生産マーカー1つを使用すること。

**フィンランド:** 極北戦域に生産マーカー1つを使用すること。

**D-Day:** Normandy が連合側の支配下になれば、「第二戦線」の議題をテーブルに置く。

**大西洋の壁の構築:** ドイツの予備部隊を1つ西部戦域に配置する。

**パルチザンの内紛:** 1D6を行う。1~3ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての機密ネットワークを取り除く。4~6ならば効果なし。

#### 6 ロンドン会談—PM カンファレンス B

**ドラグーン作戦:** 地中海西部戦域における攻勢のため、生産マーカー1つを使用すること。

**Uボート:** 1D6を行い、1~3ならばムルマンスク輸送船団が到着。USSRの生産に+1する。4~6ならば船団は来ない。

**D-Day:** 「US 攻勢目標」の議題をテーブルに置く。

**テロ兵器 V1/V2:** Normandy または Lowlands がドイツ支配下の場合、US と UK の生産マーカーを1つ減少させる。

**亡命政権の紛糾:** 1D6を行う。1~3ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての政治集団を取り除く。4~6ならば効果なし。

#### 6 ロンドン会談—PM カンファレンス C

**スティルウェルによるレド公路攻勢:** CBI 戦域における攻勢のため、生産マーカー1つを使用すること。

**国境の小競り合い:** 極東戦域に生産マーカー1つを使用すること。

**ハリケーン TF (ビアク島の戦い):** 南西太平洋戦域に生産マーカー1つを使用すること。

**フィリピン海の戦い:** IJN の予備部隊が中部太平洋戦域に出動する。

**パルチザンの内紛:** 1D6を行う。1~3ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての機密ネットワークを取り除く。4~6ならば効果なし。

#### 7 ケベック会談—オクタゴン A

**モンゴメリー:** 西部戦域に、生産マーカー1つを使用すること。

**モスクワに留まるスターリン:** この会談において、議題を移動させるためにスターリンを使用できない（ディベートは実施できる）。

**パットン:** 西部戦域に生産マーカー1つを使用すること。

**マーケットガーデン:** ドイツの予備部隊を1つ西部戦域に配置する。

**パルチザンの内紛:** 1D6を行う。1~3ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての機密ネットワークを取り除く。4~6ならば効果なし。

#### 7 ケベック会談—オクタゴン B

**イタリア攻勢:** 地中海戦域における攻勢のため、生産マーカー1つを使用すること。

**モスクワに留まるスターリン:** この会談において、議題を移動させるためにスターリンを使用できない（ディベートは実施できる）。

**第7軍:** 西部戦域に生産マーカー1つを使用すること。

**ゴシックライン:** ドイツの予備部隊を1つ地中海戦域に配置する。

**亡命政権の紛糾:** 1D6を行う。1~3ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての政治集団を取り除く。4~6ならば効果なし。

#### 7 ケベック会談—オクタゴン C

**スリムによる第14軍の攻勢:** CBI 戦域における攻勢のため、生産マーカー1つを使用すること。

**モスクワに留まるスターリン:** この会談において、議題を移動させるためにスターリンを使用できない（ディベートは実施できる）。

**機密漏えい:** 「原子爆弾研究」の議題を、1d6の出目に等しいソ連のトラック上に置く。

**マッカーサー (トレードウインド TF)、ニミッツ (パラオの戦い):** 日本の予備部隊を1つずつ南西太平洋戦域と中部太平洋戦域に配置する。

**パルチザンの内紛:** 1D6を行う。1~3ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての機密ネットワークを取り除く。4~6ならば効果なし。

#### 8 モスクワ会談—トルストイ A

**チャーチルの「きわどい文書」(スターリンへの影響圏の提案) 文書:** 「国際情勢」の議題をテーブルに置く。

**北方の側面:** 極北戦域の海上支援が3つ未満の場合、1D6を行い、1~3ならばムルマンスク輸送船団が到着。USSRの生産に+1する。4~6ならば船団は来ない。3つ以上であればムルマンスク輸送船団が到着。USSRの生産に+1する。

**ワシントンに留まるルーズベルト:** この会談において、議題を移動させるためにルーズベルトを使用できない（ディベートは実施できる）。

**ベルジの戦い:** ドイツの予備部隊を1つ西部戦域に配置する。

**パルチザンの内紛:** 1D6を行う。1~3ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての機密ネットワークを取り除く。4~6ならば効果なし。

### 8 モスクワ会談－トルストイ B

**チャーチルの「きわどい文書」(スターリンへの影響圏の提案) 文書:**「国際情勢」の議題をテーブルに置く。

**北方の側面:** 極北戦域の海上支援が 3 つ未満の場合、1D6 を行い、1～3 ならばムルマンスク輸送船団が到着。USSR の生産に+1 する。4～6 ならば船団は来ない。3 つ以上であればムルマンスク輸送船団が到着。USSR の生産に+1 する。

**ワシントンに留まるルーズベルト:** この会談において、議題を移動させるためにルーズベルトを使用できない (ディベートは実施できる)。

**ブダペスト防衛:** ドイツの予備部隊を 1 つ東部戦域に配置する。

**亡命政権の紛糾:** 1D6 を行う。1～3 ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての政治集団を取り除く。4～6 ならば効果なし。

### 8 モスクワ会談－トルストイ C

**チャーチルとマウントバッテンのカイロ会合:** CBI 戦域における攻勢のため、生産マーカー1 つを使用すること。

**北方の側面:** 極北戦域の海上支援が 3 つ未満の場合、1D6 を行い、1～3 ならばムルマンスク輸送船団が到着。USSR の生産に+1 する。4～6 ならば船団は来ない。3 つ以上であればムルマンスク輸送船団が到着。USSR の生産に+1 する。

**ワシントンに留まるルーズベルト:** この会談において、議題を移動させるためにルーズベルトを使用できない (ディベートは実施できる)。

**レイテ湾:** IJN が南西太平洋戦域に出撃し、日本の予備部隊を 1 つ南西太平洋戦域に配置する。

**パルチザンの内紛:** 1D6 を行う。1～3 ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての機密ネットワークを取り除く。4～6 ならば効果なし。

### 9 ヤルタ会談－アルゴノート A

**チャーチルが軽視される:** この会談において、議題を移動させるためにチャーチルを使用できない (ディベートは実施できる)。

**対日宣戦布告の圧力:**「USSR 攻勢目標」の議題をテーブルに置く。

**健康を損なうルーズベルト:** この会談において、議題を移動させるためにルーズベルトを使用できない (ディベートは実施できる)。

**グレネード作戦:** ドイツの予備部隊を 1 つ西部戦域に配置する。

**パルチザンの内紛:** 1D6 を行う。1～3 ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての機密ネットワークを取り除く。4～6 ならば効果なし。

### 9 ヤルタ会談－アルゴノート B

**チャーチルが軽視される:** この会談において、議題を移動させるためにチャーチルを使用できない (ディベートは実施できる)。

**対日宣戦布告の圧力:**「USSR 攻勢目標」の議題をテーブルに置く。

**健康を損なうルーズベルト:** この会談において、議題を移動させるためにルーズベルトを使用できない (ディベートは実施できる)。

**ルソン防衛:** 日本の予備部隊を 1 つ南西太平洋戦域に配置する。

**亡命政権の紛糾:** 1D6 を行う。1～3 ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての政治集団を取り除く。4～6 ならば効果なし。

### 9 ヤルタ会談－アルゴノート C

**ビルマロードの再開:** CBI 戦域における攻勢のため、生産マーカー1 つを使用すること。

**マンハッタン計画スパイ網:**「原子爆弾研究」の議題を、1d6 の出目に等しいソ連のトラック上に置く。

**ルーズベルトの死:** トルーマンがまだ登場していない場合、大統領がトルーマンに代わる。

**グレネード作戦:** ドイツの予備部隊を 1 つ西部戦域に配置する。

**パルチザンの内紛:** 1D6 を行う。1～3 ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての機密ネットワークを取り除く。4～6 ならば効果なし。

### 10 ポツダム会談－ターミナル A

**チャーチルが選挙戦で不利に:** この会談において、議題を移動させるためにチャーチルを使用できない (ディベートは実施できる)。

**北方の側面:** 極北戦域の海上支援が 3 つ未満の場合、1D6 を行い、1～3 ならばムルマンスク輸送船団が到着。USSR の生産に+1 する。4～6 ならば船団は来ない。3 つ以上であればムルマンスク輸送船団が到着。USSR の生産に+1 する。

**ルーズベルトの死:** トルーマンがまだ登場していない場合、大統領がトルーマンに代わる。

**モーゲンソー・プラン:** 海外援助のため、US の生産マーカーを 1 つ減少させる。

**亡命政権の紛糾:** 1D6 を行う。1～3 ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての政治集団を取り除く。4～6 ならば効果なし。

### 10 ポツダム会談－ターミナル B

**アトレーが選挙に勝利:** この会談においてチャーチルは休止状態となる。

**満州:** 「USSR 攻勢目標」の議題をテーブルに置く。

**ルーズベルトの死:** トルーマンがまだ登場していない場合、大統領がトルーマンに代わる。

**ベトナムの分割:** 1/1 の「Pol-Mil」議題マーカーをテーブルに置く。

**亡命政権の紛糾:** 1D6 を行う。1～3 ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての政治集団を取り除く。4～6 ならば効果なし。

### 10 ポツダム会談－ターミナル C

**チャーチルが選挙に勝利:** 「国際情勢」の議題を、1d6 の出目に等しい UK のトラック上に置く。

**満州:** 「USSR 攻勢目標」を極東戦域に置く。

**ルーズベルトの死:** トルーマンがまだ登場していない場合、大統領がトルーマンに代わる。

**沖縄:** 日本の予備部隊を 1 つ中部太平洋戦域に配置する。

**亡命政権の紛糾:** 1D6 を行う。1～3 ならばその回数だけ Pol-Mil 表でロールを行い、対象の場所からすべての政治集団を取り除く。4～6 ならば効果なし。

## UK スタッフカード

ソ連または US のトラック上にある「政治軍事問題」の議題に使用した場合、カード価値に+1 する。

労働党の党首。会談においてチャーチルが活動状態の場合、カード価値を-2 する。

庶民院議長。「UK の生産」議題に使用した場合、カード価値に+1 する。

「政治軍事問題」がソ連のトラック上にある場合、カード価値を-1 する。

戦時動員。1d6 を行い、出目が 1 であれば攻勢支援マーカーを 2 つ獲得する。

「UK の生産」議題に使用した場合、カード価値に+1 する。

会談においてチャーチルが活動状態の場合、カード価値を+1 する。

US トラック上の議題に使用した場合、カード価値に+1 する。

**健康問題:** 使用後に 1d6 を行う。1～3 であれば彼は死亡し、カードをプレイから取り除く。

会談においてチャーチルが活動状態の場合、カード価値を+2 する。

「UK の攻勢目標」に使用した場合、カードの価値を+1 する。

US トラック上の「US の攻勢目標」に使用した場合、カードの価値を+1 する。

US トラック上の「UK の攻勢目標」に使用した場合、カードの価値を+1 する。

西部戦域軍が戦域ボックスから移動していない場合、海上支援マーカー1 つを西部戦域に置く。

「ヨーロッパのリーダーシップ」に使用した場合、カードの価値を+2 する。

地中海戦域軍の次の侵攻スペースが強襲上陸侵攻スペースの場合、攻勢支援マーカーを 1 つ置く。



「原子爆弾の研究」に使用した場合、カードの価値を+3する。

「政治軍事問題」に使用した場合、カードの価値を+3する。

USトラック上の議題に使用した場合、カードの価値を+2する。

「戦略物資」の議題に使用した場合、カードの価値を+3する。  
**健康問題:** 使用後に1d6を行う。1~3であれば彼は死亡し、カードをプレイから取り除く。

「太平洋のリーダーシップ」に使用した場合、カードの価値を+2する。

「国際情勢」に使用した場合、政治集団マークを1つ獲得する。  
**健康問題:** 使用後に2d6を行う。2~4であれば心臓発作に襲われ、次の会談において休止状態となる。  
**国家特性:** 大英帝国の官吏。アジェンダセグメントにおいて使用されたUKのスタッフカードは、その価値に+1される。

「UK/USの攻勢目標」に使用した場合、カードの価値に+1する。  
★=「妥協」このカードを使用する際、カードの価値は1d6となる。

## US スタッフカード

「政治軍事問題」の議題に使用した場合、カード価値に+1する。

ルーズベルトが生存しており「戦略物資」の議題に使用した場合、カードの価値を1~6までの任意の値にできる。トルーマンが大統領であれば、カードの価値を-3する。  
**健康問題:** 使用後に1d6を行う。1~3であれば彼は死亡し、カードをプレイから取り除く。

「政治軍事問題」の議題に使用した場合、カード価値に+1する。

「生産」の議題に使用した場合、海上支援マーク2つを得る。

ソ連トラック上の議題に使用するか、チャーチルがこの会談において活動状態の場合、カード価値に+1する。

「戦略物資」の議題に使用した場合、カードの価値を+1する。

「国際情勢」の議題に使用した場合、カードの価値を+1する。

「USの生産」の議題に使用した場合、カードの価値を+1する。

ルーズベルトがこの会談において活動状態の場合、カードの価値を+1する。

「USの生産」の議題に使用した場合、カードの価値を+1する。

「政治軍事問題」の議題に使用した場合、カード価値に+1する。

ソ連トラック上の議題に使用した場合、カード価値を-1する。

ルーズベルトがこの会談において活動状態の場合、カードの価値を+2する。

ルーズベルトまたはトルーマンがこの会談において活動状態の場合、カードの価値を+2する。

## USSR スタッフカード

「戦略物資」の議題に使用した場合、カードの価値を+1する。

「政治軍事問題」の議題に使用した場合、カード価値に+3する。

「攻勢目標」または「USの生産」の議題に使用した場合、カードの価値を+2する。

「太平洋のリーダーシップ」の議題に使用した場合、カードの価値を+3する。  
**太平洋優先の提唱:** 連合の戦域軍が B29 基地に到達していない場合、中部または南西太平洋戦域軍の侵攻スペースに攻勢支援マーカー2つを置く。

「原子爆弾の研究」の議題に使用した場合、カードの価値を+3する。  
**健康問題:** 使用後に 1d6 を行う。1 であれば彼は死亡し、カードをプレイから取り除く。

「攻勢目標」の議題に使用した場合、カードの価値を+2する。

UK または USSR トラック上の「国際情勢」に使用した場合、政治集団マーカーを1つ獲得する。  
**健康問題:** 使用後に 2d6 を行う。2~3 であればルーズベルトは死亡し、トルーマンに置き換えられる。  
**国家特性:** 民主主義の武器庫。タイブレイクに勝利する。

原子爆弾研究トラックがトリニティ実験に到達している場合、いずれの議題に使用しても政治集団マーカー1つを得る。  
**経験不足:** 原子爆弾研究トラックがトリニティ実験に到達している場合、効果はない。到達していない場合は 2d6 を行い、2~5 であればカードの価値を-3する。  
**国家特性:** 民主主義の武器庫。タイブレイクに勝利する。

USSR または UK トラック上の「攻勢目標」に使用した場合、カードの価値に+2する。  
★=「妥協」このカードを使用する際、カードの価値は 1d6 となる。

「国際情勢」の議題に使用した場合、カードの価値を+1する。

「攻勢目標」の議題に使用した場合、カードの価値を+1する。

スターリンがこの会談において活動状態の場合、カードの価値を+1する。

スターリンがこの会談において活動状態の場合、カードの価値を-2する。

極北戦域ボックスに海上支援マーカーを1つ置く。

「USSRの攻勢目標」の議題に使用した場合、カードの価値を+1する。

US トラック上の「生産」の議題に使用した場合、カードの価値を+1する。

極東戦域に攻勢支援マーカーを1つ置く。

「原子爆弾の研究」の議題に使用した場合、カードの価値を+3する。  
**粛清:** この会談において、次にソ連のスタッフカードを使用するか捨て札とした場合、1d6 を行う。1 であればそのスタッフは処刑され、カードをプレイから取り除く。

「攻勢目標」の議題に使用した場合、東部戦域に攻勢支援マーカーを1つ置く。

「攻勢目標」の議題に使用した場合、東部戦域に攻勢支援マーカーを1つ置く。

「生産」の議題に使用した場合、カードの価値を+1する。

スターリンがこの会談において活動状態の場合、カードの価値を+1する。

「生産」の議題に使用した場合、カードの価値を+1する。

「生産」の議題に使用した場合、カードの価値を+2する。

「攻勢目標」の議題に使用した場合、東部戦域に攻勢支援マーカーを1つ置く。

UK または US トラック上の「戦略物資」の議題に使用した場合、カードの価値を+3する。

「攻勢目標」の議題に使用した場合、東部戦域に攻勢支援マーカーを1つ置く。  
**前線勤務:** 使用後に1d6を行う。1～2であれば待ち伏せにより死亡し、カードをプレイから取り除く。

「攻勢目標」の議題に使用した場合、極東戦域に攻勢支援マーカーを1つ置く。

「政治軍事問題」の議題に使用した場合、カード価値に+1する。  
**グラーグ:** この会談において、次にソ連のスタッフカードを使用するか捨て札とした場合、1d6を行う。1であればそのスタッフは逮捕され、カードをプレイから取り除く。

「政治軍事問題」の議題に使用した場合、直ちに機密ネットワーク1つを得る。また「原子爆弾研究」の議題を進行させるために使用した場合、他の指導者によるディベートを受けない。  
**偏執性:** 2d6を行う。2～4が出た場合、会談の残り期間におけるすべてのソ連スタッフカードはカードの価値を-1する。ただしカードに対するボーナス適用前に、カードの価値がゼロになることはない。  
**国家特性:** ニエット。ディベートに使用されたUSSRのスタッフカード（スターリンは除く）は、その価値に+1される。

「生産」の議題に使用した場合、カードの価値に+1する。  
★＝「却下」このカードを使用する際、カードの価値は1d6となる。